

医療処置の まとめ

嚥下障害への対応

	胃ろう	経鼻胃管	点滴
口からの 食事の継続	○	△ 管が喉を通るため 飲み込みにくさあり	○
飲み薬の継続	○	○	×
手術の必要性	あり	なし	なし
肺活量低下時	造れない	問題なし	問題なし
その他の特徴	半固形栄養剤を 使用可能	管が抜ける 危険性あり	感染症の 危険性あり

呼吸障害への対応

	非侵襲的人工換気 (NIV)	気管切開下人工換気 (TIV)	対症療法 (酸素・モルヒネなど)
付け外し	可能	不可	—
他者のサポート	必要	必要	不要
生存期間	やや延長	延長	変化なし
その他の特徴	痰や唾液が多い 時は使えない	会話ができない	呼吸器を希望しなく ても、きつさを取れる